

編集方針・目次・報告体系・参照ガイドライン

サステナビリティデータブック2023 編集方針

太平洋工業グループは、持続可能な社会の構築に向け、より多くのステークホルダーの皆様との双方向コミュニケーションの充実を図るため、2007年から「サステナビリティレポート(旧CSRレポート)」を発行してきました。

この度、当社グループのパーパスを起点に、価値創造ストーリーをわかりやすく投資家を始めとした皆様にお伝えするための「統合報告書(Creating Tomorrow Report)」を発行することとしました。

併せて、サステナビリティ情報については、広いステークホルダーへの開示責任、あるいはESG評価機関などからの要請への取り組みなどを踏まえ、GRIガイドラインを参照し、マテリアリティに則って「サステナビリティデータブック」(当報告書)として開示することとしました。

グローバルにますます重要となるステークホルダーへのインパクトを踏まえた経営を推進し、その結果を引き続き開示することにより、持続可能なあしたをつくっていきます。

報告体系



CONTENT

編集方針・目次・報告体系・参照ガイドライン	01
太平洋工業グループ 理念体系	02
太平洋工業グループの概要	03
トップメッセージ	04
ステークホルダーとの関わり	05
マテリアリティ・特定プロセス	06
マテリアリティに基づくサステナビリティ経営	07
ステークホルダーとの信頼醸成	11
製品を通じた顧客・社会課題の解決	16
環境負荷の極小化	18
人財の尊重と活躍	23
ESGデータ	27
GRI内容索引	31

媒体情報

- **対象期間** 2022年4月1日～2023年3月31日(年1回発行。一部発行時点での最新情報を記載しています)
- **対象範囲** 太平洋工業グループ
(原則として、当社および連結子会社。開示データがこれと異なる場合は、個別に範囲を記載しています)
- **発行日** 2023年10月26日
- **発行部署** 太平洋工業株式会社 経営企画部 TEL 0584-93-0110 FAX 0584-93-0112

参考としたガイドライン

GRIスタンダード ISO26000 TCFD(気候関連財務情報開示タスクフォース)提言 最終報告書
SASBスタンダード(参考のため、部分的な開示を含め、関連箇所にアイコンを付しています)

見通しに関する注意事項

当報告書には、現時点で入手可能な情報などに基づいて予想された、戦略、計画、目標等、将来の見通しが含まれています。これら将来の見通しは、リスクや不確定な要因等によって、記載内容と異なる結果となる可能性があります。従って、当報告書に含まれている将来の見通しについて、その内容が正確であると保証するものではありません。